

3月23日～3月29日 商品検査実績（検査中のものは除く）

●微生物検査 239 検体

- ・検査の結果特に問題はありませんでした。

●理化学検査 68 検体

食品添加物検査	16 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
残留農薬検査	コープ・ラボに2 検体依頼しました。検査の結果問題ありませんでした。	
簡易農薬検査	8 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
PCR検査	畜種判別検査	今週は実施しておりません。
	遺伝子組換え食品 (大豆) 検査	今週は実施しておりません。
	米のDNA異種米判定	今週は実施しておりません。
米鮮度判定	今週は実施しておりません。	
産地判別検査	今週は実施しておりません。	
卵鮮度判定	今週は実施しておりません。	
アレルギー検査	14 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
ヒスタミン検査	19 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
アフラトキシン(カビ毒)	7 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
放射性物質検査 (スペクトロメータ※)	2 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	

※NaI シンチレーションスペクトロメータ：^{しゃへいたい}遮蔽体付検査機器で核種を特定できるもの：ヨウ素 131、セシウム 134、セシウム 137 を測定

品質保証室で実施している商品検査についてお知らせします

・ヒスタミン検査

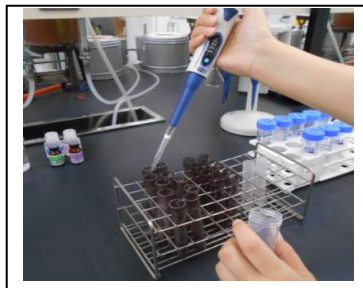
ヒスタミンは、食品に含まれるヒスチジンというアミノ酸の一種に、ヒスタミンを産生する菌の酵素が作用することで生成します。ヒスタミンが高濃度に含まれている食品（主に魚類及びその加工品）を食べた場合、舌のしびれ、顔面の紅潮、発疹、吐き気、腹痛などアレルギー様の食中毒を発症する場合があります。原因となる食品としてヒスチジンを多く含むマグロ、カジキ、カツオ、サバ、イワシ、サンマ、ブリ、アジなどの赤身魚及びその加工品が報告されています。

ならコープでは、無店舗、店舗で取扱っている商品や、店舗で加工している刺身、ふっくら干物などを、毎月約 50 検体を検査しています。

① 検体を細かくつぶす



② 抽出後に発色させる



③ 吸光度計で測定

